

**チェック
します**
9月定例会

議案の質疑討論

26年度一般会計決算

質疑

入札



導入されたパソコン

【西尾議員】
パソコンなどは定期的な更新が必要だが、専門的な知識を有する職員がいなければ、購入金額などが妥当かどうかの判断がつかないのではないか。

【総務課長】
購入に際しては入札とし、近隣町村の情報参考に精査しており、妥当性は問題ないと考えている。

みくりや市

【岩井議員】
みくりや市は、にぎわいを生み出すために設立されたが、最近では来客も減り赤字である。今後の方向性をどう考えているか。

【町長】
みくりや市は恵みの里公社が運営しており、理事会で検討されるべきである。ここで回答することはできない。

受診率

【杉谷議員】
各種がん検診の受診率が低下しているが、理由は分析しているか。

【健康対策課長】
要因として、保険事業団の肺がん検診車が大型化し、各集落への巡回ができなくなった。子宮がん・乳がん検診は国がクーポン券を配布していたが、対象年齢が縮小されたためだと考えている。

※無料クーポン券は子宮がんは21歳、乳がんは41歳のみ配布される。

補助金

【野口議員】
福祉関連の団体などへの補助金、委託負担金などがかなり削減されたようだ。補助金に関する基準などの変更によるものか。

【福祉介護課長】
補助金にほぼ変更はないが、委託負担金は実績にともない増減する。平成26年度は当初予算より実績が下回ったため、不用額が増えた。

結婚対策

【遠藤議員】
平成26年度の結婚対策推進事業では、民間団体への委託で5組のカップルが成立したようだ。助成対象は。

【企画情報課長】
婚活イベントを実施する団体に補助をした。計画を立て実施してもらい、実績に対して補助を行った。



婚活イベントのチラシ